

平成29年度 当初予算要求の概要

局・区名

消防局

要求総額

4,197

百万円

(対前年度予算 + 14.45 %)

局区予算要求方針

消防局では、消防の使命である市民の生命、身体及び財産を守る責務を全うすることができる、市民が安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを実現するため、消防機関に必要な資機材及び設備を整備し、消防力の充実強化を図ってまいります。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 消防防災拠点施設の整備

要求額

- (仮称) 堺市総合防災センター整備事業 605 百万円程度

取組内容

平成28年度に実施している用地造成設計に基づき、平成29年度においては造成工事に着手し、また、建設工事の基本実施設計業務を実施する。

2 消防行政統合システムの機能強化

- ◎ 消防行政統合システム整備事業 (システム更新) 623 百万円程度

取組内容

消防行政統合システムの更新に際し、聴覚・言語機能障がい者向けのスマートフォンを活用した音声によらない119番通報システムである「ネット119」の新機能追加など、消防行政統合システムの機能強化を目指す。

3 消防水利の適正管理

- ◎ 消防水利整備事業 (耐震補強防火水槽調査業務) 1 百万円程度

取組内容

堺市が全国に先駆けて考案した防火水槽の耐震化及び延命工法により昭和20年以前に設置された防火水槽の耐震補強工事を実施した。施工後10年で補強箇所が設計通り維持されているかを調査し、今後実施する補強工事における高機能かつ低コストな工法の確立を目指す。

行財政改革の項目

1 警防業務の充実強化

効果額

- 消防協力事業所の拡大 - 百万円程度

取組内容

大規模特殊災害発生時に備え、企業・事業所の組織力を活かし、各事業所がボランティアとして活動できる体制を構築し、地域防災力を強化していくために、事業所の新規登録を目指す。

2 予防行政推進事業

- 火災予防行政の充実に向けた寄附制度の推進 1 百万円程度

取組内容

火災予防の各種広報活動事業をさらに推進し火災の撲滅を図るとともに、新たな財源を確保するため、寄附の公募を行い火災予防行政事業に活用する。